

令和元年5月2日（木） 剣道八段審査会

京都市立体育館（西京極）にて。8時30分頃に体育館に入る。受付を済ませて、着替えて会場でじっと待つ。第6審査会場、14組目・午前1番最後の組のB。9組目くらいまで2回に上がって観る。一次審査。1人目。集中しての攻防、手応えがあった。反省は落ち着き。2人目。手応えは途中の出小手のみ。見栄えのしない失敗作の場面が多すぎる。残念な結果になった。それにしても第6審査会場の午前の部53名の受審者のうち合格者が1名とは。。。何とも厳しい結果であると思う。課題を感じながら、一方で何か元気が出てきている。稽古は嘘をつかないと実感しながら。今日は夜の明剣館の稽古に備えて体育館を後にする。疲れた。帰路、電車の中で、自宅に帰ってからも、熟睡

令和元年5月2日（木） 牧野明剣館

令和最初の稽古。渚体育館2Fにて。剣道形の稽古。凌、優太、愛美、健、美月の5人で。懐かしくも埼玉から矢内君が来訪。形の稽古の指導に入ってくれた。少しずつ手順を身につけた子が多くなるように。1人1人が1本でも多く身に付くように、これはつくづく地道な指導になるが。私の剣道指導の中で形は外せない。連休中の出席できる間にできるだけのことをつと思いつつ。始めの礼で矢内君を紹介。過日の六段審査を受審していたとのこと。準備運動、素振り。声が出ていないところを喝！。面を着けて全員で基本稽古。今日も3人1組で。小中学生が休憩中に一般の元立同士で地稽古。2分で1周。5日の大会に備えて、小中学生の試合稽古。攻防と技の勢いは、子ども達の稽古の証。ただしあと一工夫が欲しいが。一般が元立ちに立って引き立て稽古。終了が閉館時間近くになって、余韻を残せなかったのは申し訳なし。大阪府少年大会（大剣連主催：6/15(土)）の連絡をする。連休が明けたら試しの機会が続く。

令和元年5月3日（金） 京都大会

京都市武道センター・武徳殿にて。10:00頃武徳殿に入る。光崎さんの立ち合いを観る。光崎さんの堂々の攻防に感心して見入る。京都の境さんと何十年ぶりかの再会。13:00過ぎ頃に松田君、よく

自分の持ち味を出していると思う。他にも多くの方々の立ち合いを見学することができて、いい1日になった実感。17:30頃、私の立ち合いになる。岐阜の小林さんと。お互いにお相手が欠席されての急遽の組み合わせ。終始小手を狙っておられるのがわかった。その上で面を繰り出す。案の定の相手の出小手が拳の指のあたりに、有効打突の手が上がった。おやと思ったが音が良かった。後でお相手の方にご挨拶。大阪の久徳さん、板東先生のところまで見学して、武徳殿を後にする。

令和元年5月4日（土） 牧野明剣館

渚体育館2Fにて。準備運動、素振り、始めの礼。明日の試合に前にして、明日最高の状態で臨めるように、既に試合は始まっている。試合にベストで臨めることも含めたものが実力。。。その心持ちなどを話す。木刀の稽古法、続いて剣道形を一通り行わせる。今日はできるところまでで。面を着けての基本稽古。いつものように3人1組で。明日の基本の部に出場する実愛の指導を志賀さんをお願いする。小中学生は掛かり稽古を終えたところで休憩、その間に元立ち同士で地稽古。1回2分の全員で回り稽古。元立ちは休憩して、小中学生の試合稽古。成長した力量を感じる。あと試合の中での工夫がどれだけできるか。高段者が元立ちに立って小中学生の引き立て稽古。切り返して締める。明日、皆が自分の持つものを全て出し切れた試合ができるかどうか、楽しみに期待する。

令和元年5月5日（日） 聖和少年剣道友の会大会

住吉スポーツセンターにて。第6試合場の審判を務める。真剣に試合する選手に真摯に応えようと務める。明剣館からも各部門に多くの子どもが参加した。離れてながら応援して見守っていたが、今日は、どの部門も強いチームと1回戦で当たったこともあり、ほろ苦い結果に終わってしまった。「負けに不思議の負けなし」で、監督して下さった先生方の事後の助言が、子ども達への明日以降につながることを願う。開会式で天王寺中の校長先生。懐かしくも久しぶりにお目にかかれた、同じ試合場で一緒に審判した村上先生、下田先生、他の試合場の矢野先生など、久しぶりに再会した先生方。以前

の同僚で、剣道は門外ながら勤務校剣道部の顧問で付き添ってきた野口先生には、いい仕事をして欲しくて、監督の所作を色々口出しした。私自身は残念でもありかつ楽しい1日になった。

令和元年5月6日（月） 牧野明剣館

昼間のうちに枚方春季総体の申し込みを済ませて、今日2度目の渚体育館2Fにて。凌と暉の剣道形の指導。7本目まで終わるのに意外に長引く。少し小言を言う。始めの礼で、昨日の反省を少し、そして剣窓の記事、試合審判規則細則の改正を知らせる。準備体操、素振り。面を着けて基本稽古。今日は2人1組で回りながらスムーズに行く。剣道形の稽古に時間を割いたが、取り戻せた。掛かり稽古で休憩。地稽古。2分で1周。高段者同士では、じっくりと間合いと機会の攻防。小中学生には、指導を交えながら稽古ができた。切り返して締める。

令和元年5月12日（日） さだ剣修館

さだ小学校にて。道場に入り、しばらくの間、小学生の試合稽古を見学。低学年の子どもの動きがいい、感心して見入る。面を着けて地稽古。最初に川上さんと。続いて佐藤さん、小学生の3人を挟んで、松延さんと。女性の田村さん、板床さんと稽古して終える。間合いと中心の攻防。機会に反応する感覚、滑る床への足の対応が比較的良かった。出足の動き方に反省。いい稽古をさせていただく。感謝。

令和元年5月16日（木） 牧野明剣館

総合体育館武道場にて。意外に仕事が長引き、19:30頃に道場に入る。井上先生の指導により基本稽古が続けられていた。感謝。その間に、保護者の方に今後参加する4大会の説明をしてプリントと預ける。休憩をはさんで、明後日の昇級審査と明剣館大会の練習を兼ねての稽古を繰り返す。級審査への留意点、今回の明剣館大会のテーマ「基本に戻る」をじっくりと話す。面を外して、残りの時間で、木刀の稽古法。最後に健と美月で剣道形。大人の稽古する時間

がとれなかったのが井上先生に申し訳なし。終礼で、明後日の昇級審査、日曜日の全道連予選への心構えを話す。

令和元年5月19日（日） 大阪府道場少年剣道大会

大阪市立住吉スポーツセンターにて。全道連主催の全国大会予選。私は監督を務める。開会式前のアップ、比較的じっくり時間を取って行うことができた。志賀さんが選手たちちょっとした変化に気付いての対応に感謝。きずくの個人戦。力のある相手に、一瞬の機会をとらえるシーンが見ごたえあり。健闘も、打突の機会を身体で覚えるいい経験になったと思う。団体戦が出色。小中学生とも、シード道場には力及ばずも、2位争いで接戦を制する。課題は尽きないが、5人で頑張っポイントを残す姿勢が見えて良かった。小中学生とも2位トーナメントに進出。小学生は小曽根剣友会に対して奮闘。中学生は5人でチームワークよく星を残して勝ち進む。ブロック決勝で惜敗、惜しくも武道館行きを逃す。大健闘、でも終わってみれば「逃がした魚は大きく見える」のは欲深いか。終礼で、今日の皆の取り組みを讃える。「残念な結果の時との差はわずか、でも、そのわずかの差に大きな価値がある。」と締めくくる。運営してくださっている方々に感謝。主催者の方々に感謝、1件迷惑をかけたのは申し訳なし。私自身は楽しい1日となった。



令和元年5月25日（土） 牧野明剣館

三中にて。始めの礼で渡邊さんの昇段祝いの木刀（太刀・小太刀）を披露。明日の明剣館大会に備えての練習。木刀による稽古法。まず、習得者で基本9まで。次に初級者に私が元立ちでの集団教授方法で。剣道形。凌と健で太刀7本目まで。細かな注意のみ与える。他の中学生は達成度を見て明日午前に再度2本目まで練習することに。面を着けて基本稽古。時間が押しているなので、切り返し、正面、小手面を2回ずつ、面の応じ技、小手の応じ技で休憩。後半の地稽古を光崎さんに任せて、渡邊さんと明日に向けて剣道形の稽古。打太刀が打突部位を正確に打突するのに対する的確な応じができるように指導。明日の大会を楽しみにする。

令和元年5月26日（土） 牧野明剣館大会

殿二小にて。9:30 集合、準備にかかる。10:00 過ぎ、会場がほぼ出来上がる。午後の大会に向けてのリハーサル。木刀の稽古法。習熟者はできるだけプログラムの組み合わせで行う。初級者は教授方法で行う。私が全員の方を向いて、暉と健が前列で見本の後、私の元立ちに初級者が掛かり手で行う。剣道形。凌と健は太刀7本始めから終わりまで所定の作法で。他の中学生の稽古を皆が手伝ってくれた。基本試合。今回は基本演武を試合形式で行う。全員一通りの手順を実施。本番は円滑にできそう。昼食の後、渡邊さんと剣道形の稽古。本番通りのリハーサル。出来るだけ中央で行うこつを指導、いい感じで仕上がる

12:55 頃、開会式を始める。明剣館のメンバーが主役の大会であること、今回のテーマは「基本に還る」であることなどを話す。木刀の稽古法、初級組の方法は正解であったと思う。剣道形。凌と健の太刀7本を見て、他の中学生も続いて欲しいと思う。打太刀が私、仕太刀渡邊さんの剣道形。細かな課題は今後のこととして、いい示範が出来たと思う。いい形が出来たと思う。基本試合、企画の目的は十分に達成、勝負がかかっているなので、子ども達が必死で正しい基本をしようとしている。ただ、メニューをたっぷり用意したが、今日は5月で考えられないほど暑く、中学生が参ってしまった。少し健康面の心配した。試合。今日は1人1試合のみ。今日のテーマを反映。一般の演武。今日は光崎さんと。集中した合気の攻防が良

かったと思う。合同稽古は短めに切り上げて、閉会式。今日の基本試合で見たすばらしい基本を今後の普段の稽古で忘れることのないようにと指導する。明剣館らしい、子ども達のためのいい大会が出来たと思う。お世話になった皆様、同時間帯の枚方総体の実行委員会に代表して出席して貰った志賀さんに感謝。

